

この度は、本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱い説明書は、大切に保管してください。

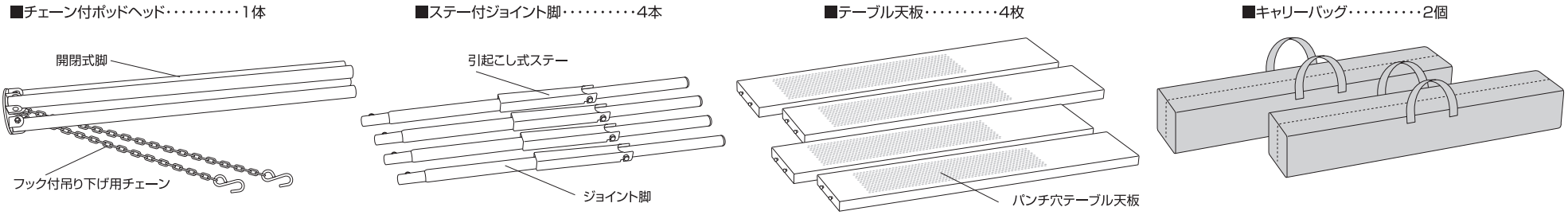
※パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。※この製品に関するアフターケアは、日本国内のみの対応となります。日本国外では対応ができませんのであらかじめご了承ください。
●組立て方法と注意をよく読み、下記の番号順に正しく組立ててください。撤収は必ず逆順で行ってください。

組立て方法と注意

手袋を着用してください

●製品には、鋭利な箇所があります。組立て・設置・着火・消火・手入れの際は、ケガ等を防ぐため必ず革手袋を着用してください。また、器具の洗浄時にはゴム手袋を着用してください。

梱包内容とパーツ名称



注意!

- 天板の連結やポッドヘッドにジョイント脚を接続する際、各パーツを直接地面などに置いて作業すると、小石や砂利などにより傷がつくため、レジャーシートなどの緩衝材を敷くか、傷付きそうでない平らな場所を選んで行ってください。
- 組立て作業は、傾斜地を避け凹凸のない平らな場所を選んで行ってください。また、グリルを設置する際も同様に行い、安易に移動する必要がない安全な場所を選んでください。
- 組立て・撤収作業は、安全のため必ず2人以上で行ってください。

① ポッドヘッドにステー付ジョイント脚を差し込んで接続します。ポッドヘッドを覆かせた状態でジョイント脚それぞれを接続してください。

●ポッドヘッドにステー付ジョイント脚を接続する際は、上図の点線で示すポッドヘッド開閉脚の天部にある脚取付金具にステー面が水平になるように取り付けてください。

② まずグリル(別売)を設置します。次に①で接続したポッド脚を起こして開脚します。それぞれ4本の脚を対角に、開脚が止まるまで最大に開いてください。設置したグリルが開脚したポッド脚の中心にくるようにポッド脚を置きます。その際の脚先端は正方形になるように調整し、安定した状態であることを確認してください。

③ 4本のステーを引き起こします。ステーの引き起こしは、設置したポッド脚が動かないように、必ず片方の手で支えながら行ってください。また、起こしたステーがそれぞれ対角線上になるようにジョイント脚を回して調整してください。

④ テーブル天板を組立てます。下図の要領で天板を連結してください。

⑤ テーブル天板を③で組立てたポッド脚の上から被せ、ステーまで降ろします。

注意!

- テーブル天板をステーに降ろす途中、落下や天板の分離に注意しながら、水平で垂直にゆっくり優しく降ろしてください。ステーやポッド脚への強い衝撃は、テーブル天板やステーの変形・損傷やケガの原因にもなるため注意してください。
- 安全確保のため、2人以上で行ってください。

⑥ ステーの切込みにテーブル天板のエッジをはめ込んでください。【図-1】を参照してください。

注意!

- 4本のステーの切込みは、天板のエッジが必ず入るものではありません。セット状況に応じて可能な限り、天板の水平を保つための切込みであり、ステー上に天板が載ってさえいれば使用上の機能としては問題のない状態であると考えてください。
- ステーに天板をセットした後にポッド脚のジョイント部より上側を持って持ち上げたり、設置位置の移動は絶対に行わないでください。ポッド脚のジョイントが外れる恐れがあり、大変危険です。移動の際は、必ず天板を取り外した状態で尚かつ、鍋やグリルがない状態で行ってください。
- 天板の耐荷重目安は静止時で6kgです。天板に手をつけて力を加えることは絶対に避けてください。天板が浮き、大変危険です。

■チェーンの長さ調整は、図の要領で調整用のフックをチェーンの輪にしっかりとめ込んでください。はめ込みがうまくいかなかった場合、使用中にフックが外れ、吊るした鍋の落下による火傷やケガ・器具の破損などにより大変危険です。※フック付チェーンはポッド本体から着脱できません。

■完成図<鍋とグリル>(別売)を使った使用例

① まず、2枚の天板を連結します。

② 残りの2枚も連結し、2つのL字状天板を作ります。

③ 2つのL字状天板を連結し、口の字状天板を完成させます。

ゆっくり降ろす

【図-1】

●鍋とグリル(別売)を使用の際は、各製品の取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

※説明図は、連結部をわかりやすくするため、天板を裏返していますが、実際の連結時は表向きで行っても差し障りありません。